

産業合理化及對競争に關する件

上文

一切の資本主義的産業合理化に反對す

理由

資本主義下に於て行はれる産業合理化は、直接或は間接、労働者の地位以外
が何物でも無い、解雇、賃金低下、緊縮の代りに不熟練を以てする競争マ
、現在における資本家の労働の全ては産業合理化の犠牲の下に行はれる。更に労働
階級の上に深刻なる惨禍を降らしつゝ、ある程度の世界恐慌も亦 産業合理化に
基因する『生産過剰』の結末である。
然るに故に産業合理化とは、これは資本主義において行はれる限り、あつては、
資本主義に存在する本質的矛盾の終局的激化の副作用に過ぎずして、しかも資本主義
激化は、必然に、階級闘争の激化である。更に産業合理化こそは、競争の激化を
ける資本家の最も露骨なる攻勢である、故に之れを徹底的に拒絶することなくば
くは、労働階級は自滅するのだからである。

実行方法